

イーストスプリング・  
インド株式オープン  
(資産成長型)

追加型投信／海外／株式

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング・インド株式オープン（資産成長型）」は信託約款の規定に基づき、2021年8月13日をもちまして繰上償還いたしました。

当ファンドは、主としてインドの金融商品取引所に上場されている株式を主な投資対象とする投資信託証券に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。当作成対象期間につきましてもこれに沿った運用を行ってまいりました。

ここに、その運用状況をご報告申し上げますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして厚くお礼申し上げます。

作成対象期間 2020年10月1日～2021年8月13日

第4期 2021年8月13日償還

第4期末	償還価額	13,130円83銭
	純資産総額	32百万円
第4期	騰落率	39.7%
	分配金合計	一円

(注)騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

<https://www.eastspring.co.jp/>

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

(受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)

当ファンドは、信託約款において運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順で閲覧、ダウンロードすることができます。なお、書面をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

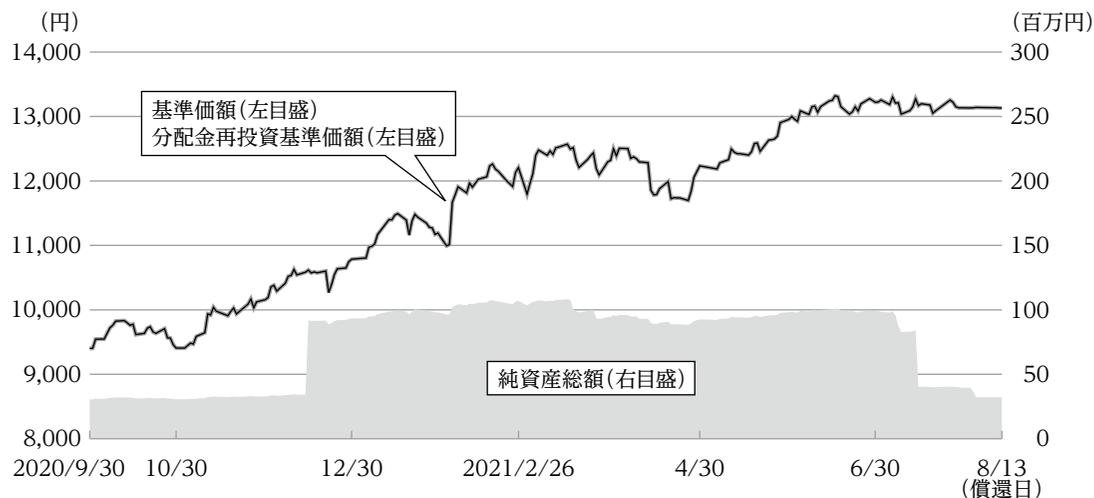
<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>

ホームページにアクセス⇒「サイトマップ」を選択⇒ファンド情報の「償還ファンド」を選択⇒該当ファンドの「運用報告書を見る」を選択

## 運用経過

### 基準価額等の推移について

(2020年10月1日～2021年8月13日)



第 4 期 首	9,400円
償 還 日	13,130円83銭 (既払分配金一円)
騰 落 率	39.7% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金 (税引前) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一になるように指数化しております。

### 基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は上昇しました。

上昇要因



・保有銘柄の株価が上昇したこと。

## 1 万口当たりの費用明細

(2020年10月1日～2021年8月13日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	136円	1.172%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 期中の平均基準価額は、11,562円です。
( 投信会社 )	( 55 )	(0.478)	委託した資金の運用の対価
( 販売会社 )	( 77 )	(0.669)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
( 受託会社 )	( 3 )	(0.026)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	7	0.056	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
( 保管費用 )	( 3 )	(0.027)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 および資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監査費用 )	( 2 )	(0.021)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( その他1 )	( 1 )	(0.008)	信託管理事務に係る手数料
合計	143	1.228	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

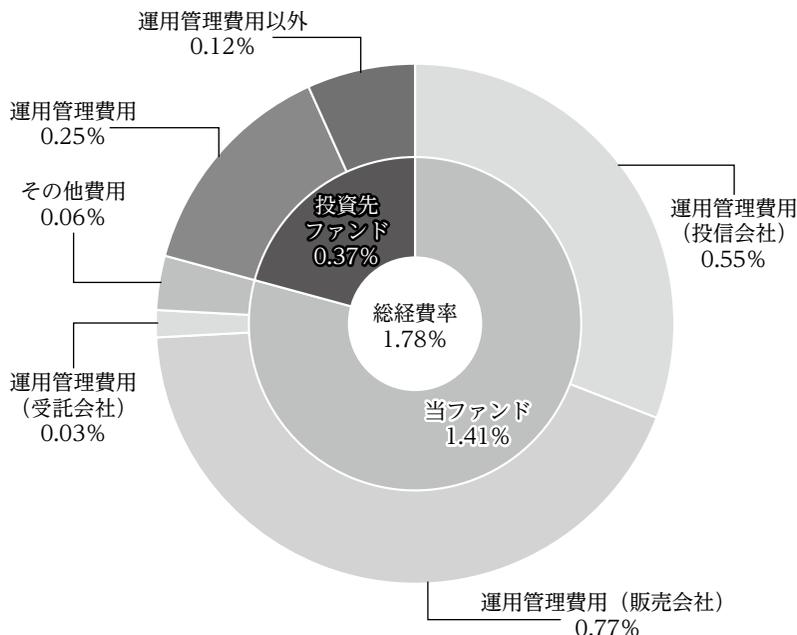
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

## (参考情報)

### ■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.78%です。



総経費率 (①+②+③)	1.78%
①当ファンドの費用の比率	1.41%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.25%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.12%

(注) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

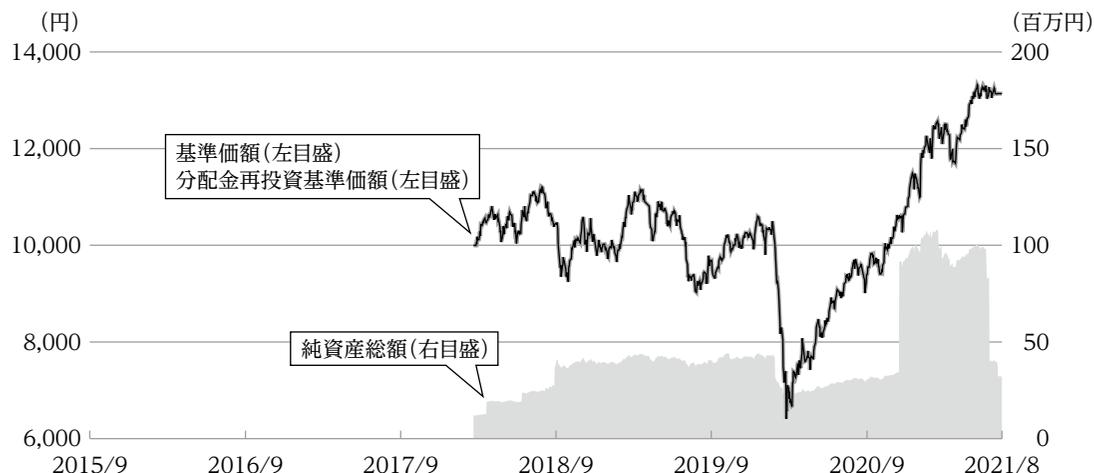
(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移について (2015年9月30日～2021年8月13日)



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、設定日の値が基準価額と同一になるように指数化しております。

決算日		2018/3/20 設定日	2018/10/1	2019/9/30	2020/9/30	2021/8/13 償還日	—
基準価額	(円)	10,000	10,436	9,679	9,400	13,130.83	—
期間分配金合計（税引前）	(円)	—	0	0	0	—	—
分配金再投資基準価額の騰落率(%)		—	4.4	-7.3	-2.9	39.7	—
純資産総額	(百万円)	12	40	40	30	32	—

(注) 設定日の基準価額は設定時の価額を、設定日の純資産総額は設定当初の元本額を記載しております。

\*当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

### インド株式市場

インド株式市場は、期初よりコロナ禍からの世界的な経済活動の回復期待に加え、2020年11月の米国大統領選挙の結果を受けて世界的に株式市場が上昇したことにより大きく上昇しました。2021年3月以降は、インド国内での新型コロナウイルス感染再拡大が嫌気され一時的に上値が抑えられました。その後、1日あたりの新規感染者数がピークを打ったことや企業の決算内容が好感されたことなどから再び上昇基調を取り戻し、償還日を迎えました。

### 為替市場

インドルピーは、2020年11月の米国大統領選挙後の米財政赤字拡大懸念から米ドル安が進化したあと、原油価格の上昇に対する警戒感やタカ派的な米連邦公開市場委員会(FOMC)の会合を受けて米ドル高となったことから、通期では対米ドルで小幅な上昇となりました。

一方、円は2021年に入ると米国の期待インフレ率の上昇などを背景とした日米金利差拡大を受けて、対米ドルで下落しました。これにより通期ではルピー高円安となりました。

### 国内債券市場

期初から2021年2月下旬にかけて、米国長期金利の上昇に連れて日本国債利回りも上昇（価格は下落）しました。3月の日銀金融政策決定会合では、長短金利操作は大枠を維持した上で長期金利の変動幅を広げるなど、政策の微調整を決定しました。米国債利回りの上昇の一服もあり、日本国債利回りは3月中旬にかけて低下に転じ、6月には米国債利回りの低下を受けてさらに低下しました。通期では利回りはほぼ変わらずとなりました。

## ポートフォリオについて

### 当ファンド

主要な投資対象の一つであるイーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド（以下「インディア・エクイティ・オープン」ということがあります。）の組入比率を高位に保つよう運用しました。

なお、2021年7月27日の繰上償還の決定を受けて、組入れファンドの売却を行いました。

### インディア・エクイティ・オープン

インド株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行いました。個別銘柄調査とバリュエーションを重視し、市場全体およびセクター内で割安に評価されている銘柄

柄を中心に投資を行い、割高となった銘柄の組入れを減らしました。

当期は、新規案件の受注報道や好業績への期待などを背景に上昇したIT企業のインフォシスや、インド政府が銀行の不良債権問題への対処方針を示したことが好感されて上昇したICICI銀行の保有などがプラス要因となりました。

### イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるICE BofA 国債インデックス（1-10年債）を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

償還のため、該当事項はありません。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも弊社ファンドにつき一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

## お知らせ

該当事項はありません。

## 当ファンドの概要

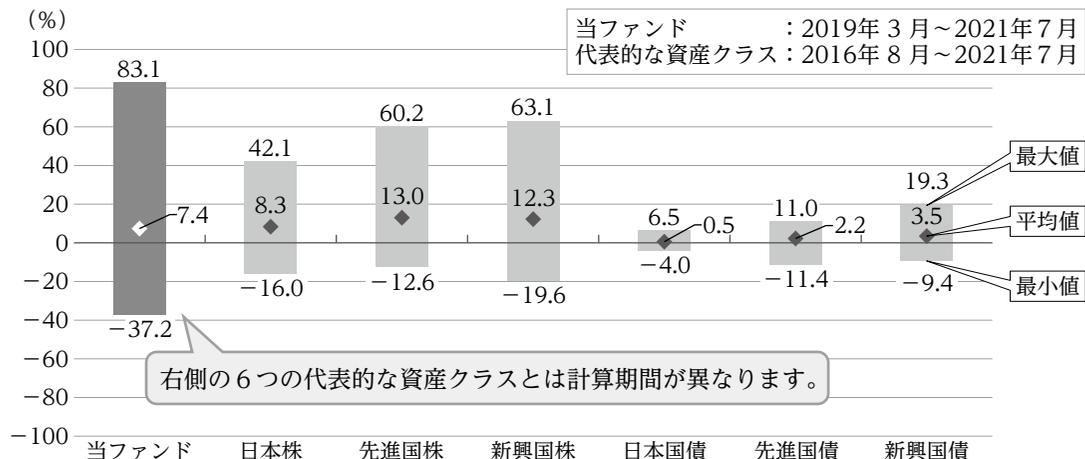
商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2018年3月20日から2021年8月13日まで（当初、無期限）
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主にインドの金融商品取引所に上場されている株式に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	外国投資法人「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」の米ドル建て投資証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とします。
運用方法	以下の投資制限のもと運用を行います。 ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ・株式への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時（9月30日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。

## 指数に関して

当ファンドの投資対象である「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）」のベンチマークについて

ICEデータ・サービスおよびその関連会社は、提供するインデックスデータに関してその継続性、正確性、完全性を保証するものではなく、当該データ提供に係り発生し得る損害についてもその事由の如何を問わず責任を負うものではありません。

## (参考情報) 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



※当ファンドと代表的な資産クラスについて、上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を表示し、定量的に比較できるように作成したものです。当ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

※すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

※当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

### 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)	株式会社東京証券取引所の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび東証株価指数 (TOPIX) の商標又は標章に関するすべての権利は株式会社東京証券取引所が有しています。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース)	MSCI Inc.が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)	
日本国債	NOMURA-BPI国債	野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。
先進国債	JPMorganGBIグローバル (除く日本、ヘッジなし・円ベース)	J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表しているインデックスであり、著作権、知的財産権はJ.P. Morgan Securities LLCに帰属します。
新興国債	JPMorganGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド (円ベース)	

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しています。「円換算ベース」は、米ドルベースの指数を当社が円換算したものです。

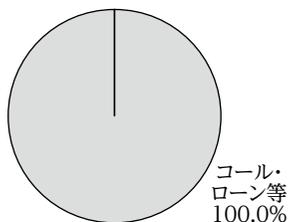
## ファンドデータ

### 当ファンドの組入資産の内容

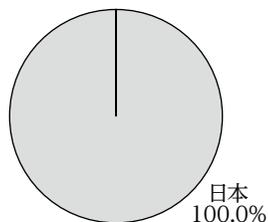
#### 組入ファンド

2021年8月13日現在、有価証券の組入れはございません。

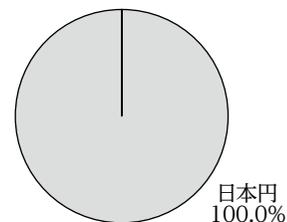
#### 資産別配分



#### 国別配分



#### 通貨別配分



(注)比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

### 純資産等

項目		償還日 2021年8月13日
純資産総額	(円)	32,195,517
受益権総口数	(口)	24,519,035
1万口当たり償還価額	(円)	13,130.83

\*当期中において追加設定元本額は55,717,298円、一部解約元本額は63,687,496円です。